

学校教育目標

「夢や希望に向かって学び、健康で心豊かな子どもを地域と共に育成する。」

元氣にがんばる子・思いやりのある子・進んで学ぶ子

目指す学校像

「一人一人の児童が輝く、楽しい学校」

- 児童・保護者・地域にとって安全安心で信頼できる学校
- 児童にとって楽しく、居がい、行きがいのある学校
- 教職員にとって楽しく働きがいのある学校

目指す児童像

- 元氣な心と体を持ち、
全力で取り組む子
- 互いのよさを認め合い、
相手の気持ちを考えて行動する子
- よく考えて、学び合う子

目指す教職員像

- 心身ともに健康で、
教育愛にあふれる教職員
- 児童に寄り添い、苦楽を共有できる教職員
- 自己を高め、
子どものために協働する教職員

《 育てたい資質・能力 》

自分の夢や希望を叶えるための5つの力

主体性

対話力

寛容な心

活用力

あきらめない心

学校経営方針

- 児童が安全に安心して活動できる環境づくりと危機管理体制の整備を通して、児童の生命や人権が守られる安心・安全な学校づくりを推進します。
- 児童一人一人に寄り添い、それぞれのよさや可能性を伸ばしていくために、保護者や地域と協働しながら最善を尽くす信頼される学校づくりを推進します。
- 多様な他者との関わりを通して、自己肯定感や自己有用感を高める教育活動を実践し、児童にとって楽しく居がいのある学校づくりを推進します。
- 「誰もが、分かる・できる喜びを味わえる授業」の実践と、地域のよさを生かした豊かな体験活動の実践を通して確かな学力を身につけることのできる児童にとって行きがいのある学校づくりを推進します。
- 地域の教育資源を積極的に活用し、創意工夫を生かした特色ある学校づくりを推進します。

元氣で 優しく 賢い 南摩っ子の育成

元氣にがんばる子



- ★自分の命を自分で守る力の育成(5)
 - 安全管理・生活安全指導の徹底
 - 交通安全指導の徹底
 - 避難訓練の充実と危険予測・回避能力の育成
- ★基礎体力の向上と健康教育の充実(5)
 - 外遊びの奨励(共遊の実施)
 - 教科体育・体力向上月間での体力向上と運動習慣づくり
 - 地域と共に行う食育の推進(1)
 - 健康的な生活習慣の定着のための健康教育の充実

思いやりのある子



- ★自己肯定感を高め、思いやりの心を育てる教育の充実
 - 学校の教育活動全体を通じた道徳教育の充実(4)
 - 自他の大切さを認める人権教育の充実(8)
 - 自己有用感を高める特別活動の充実(6)
 - 認め合い活動の充実(8)
- ★豊かな人間関係づくり(6)
 - あいさつの励行・徹底
 - 学級経営の充実(6)
 - ピア・サポート活動の推進(6)(8)
 - 多様な他者と関わりながら学ぶ豊かな体験活動の推進(1)(11)
- ★一人一人に寄り添った自立への支援(7)
 - 的確な児童の実態把握(各種調査の実施と分析)
 - 児童の願いの把握(よろしくお願いシートの活用)
 - 個に応じた適切な対応(家庭・関係機関との連携)

進んで学ぶ子



- ★確かな学力の定着(2)(7)
 - 「誰もが分かる・できる喜びを味わえる授業」の展開～インクルーシブ教育の実現に向けた授業づくり～(学校課題の推進)(2)
 - 学業指導の充実
 - 読書活動の推進
 - 外国語・外国語活動の充実(3)
- ★主体的・対話的な学び合いの実現(2)
 - 「聞く」ことを大切にされた指導の実践
 - 自分の考えを伝え合う場の設定と工夫
 - 学び合いの場の設定と工夫(学校課題の推進)
- ★ICTを活用した学びの推進(9)
 - ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの推進
 - 情報モラル教育の推進
 - 教職員研修の充実

★学級経営の充実と個に応じた特別支援教育の充実～互いに違いを認め合い、所属感を高める学級経営～(6)
○安心して生き生きと学べる親和的な学級集団づくり ○互いの違いや良さ・成長を認め合える学級集団づくり ○共に学び合い、互いを高めたいける学級集団づくり

★教職員の研修の充実～学校課題の推進～(2)(7)
「誰もが分かる・できる喜びを味わえる授業づくりの工夫」～インクルーシブ教育の視点に立ったきめ細かな支援と指導のあり方の充実～

★地域に開かれた特色ある学校づくりの推進(1)
○地域と共に行う食育の推進 ○地域の教育資源や学習環境を活用した総合的な学習の時間の充実 ○小中での一貫した教育活動の推進 ○保小連携の推進(10)

学校・家庭・地域との協働

評価

- ① 内部評価
 - 教職員による自己点検・自己評価
 - 学期末児童・教職員評価ⅠⅡ、保護者アンケート評価
 - 実施後の反省・週案等の記録・各種調査結果

- ②外部評価
 - ・学校関係者評価(学校評議員会)



改善策検討

- 学校評価検討委員会(年3回)・・・改善策の検討と計画の見直し
- 3部会(年3回+随時)・月1回・・・改善策への取り組み、職員会議での確認
- 成果、課題、改善策等の保護者・地域への公表(学校だよりなど)等
- *学期ごとにPDCAサイクルで計画⇒実践⇒評価⇒改善を繰り返していく。